

4月号

令和6年

4月22日(月)

# 巣立ち

加東市立社中学校  
生徒指導通信  
発行者  
(生徒指導)



## 新たな1年のはじまり

～いろいろな「縁」を大切に～

令和6年度の1年生150名が入学し、全校生徒で441名。学校全体の雰囲気有一段と明るく元気になりました。皆さんの新年度の滑り出しはいかがでしょうか？

1年生のみなさん、入学おめでとうございます。デザインが一新された真新しい制服に身を包み、中学生としての新しい生活が始まりました。これからいよいよ部活動の入部に向けた動きも始まります。多くの友だち・先輩・先生方と、充実した学校生活を送っていきましょう。みなさんの活躍を楽しみにしています。



★令和6年度入学式★

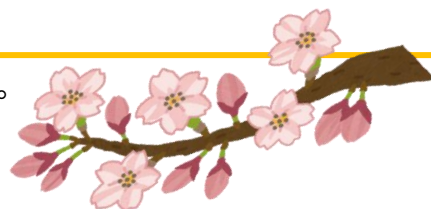
2年生のみなさん、「先輩」になりましたね。今年は、昨年までから1段も2段も成長した意識や行動が求められます。また、2年生は「トライやる・ウィーク」があります。学校内だけでなく、「社会」に目を向ける機会もあります。「自分自身が」後輩の良き手本としても振る舞いつつ、「社会で通用する自分」を目指して、今まで以上に意識を高めて取り組んでいくことを期待します。

そして3年生のみなさん、いよいよ最上級生、義務教育9年間最後の年になります。言うまでもなく、今年の社中学校を築いていくのは君たちです。君たちの姿が、全校生の手本になるのです。視野を広げて物事を考え、先を見通して準備を進め、謙虚な姿勢で人と付き合い、自分に厳しく振り返りをし、社会に巣立っていく準備を進めていきましょう。1年後にあなたが進む道は、これから自分自身で切り拓いていくのです。

新しい出会いが多いこの時期にぴったりの、中曽根康弘元首相の言葉を紹介します。

ご縁を大切にし(尊縁)、逆らうことなく、自然に従って(随縁)いけば、おのずから結ばれていく(結縁)と。人生とは、人と人のご縁の連続であり、だからこそ、いろいろな人との出会いを大切にしなければならない。

いろいろな「縁」を大切にし、今年も一緒に頑張りましょう。

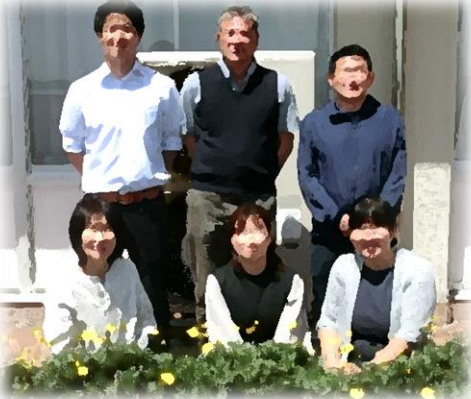


## 4・5月の重点目標

- 時間を守る（朝読8：25 掃除13：25 最終下校）
- そうじをしっかりとる（時間いっぱい 内容 始終の挨拶）
- 1列通行の徹底（自転車での登下校は、必ず1列で）



## 心の教育担当者



今年の「心の教育」担当者です。社中学校生の皆さんの学校生活を、様々な場面でサポートしていきます。友だち関係や学習のことなど、困ったことや悩んでいることがあれば、いつでも・なんでも相談してください。保護者の方の相談もお受けいたします。

また、スクールカウンセラーさんの森永瞭先生や、スクールソーシャルワーカーの宮脇千恵先生・宇仁光弘先生、生活指導補助員の方々も加わります。その他にも、各学年には学年の生徒指導担当がいます。

一年間、よろしくお願いいたします。

- 上段左から ○(生徒指導担当) ○(通級指導担当) ○(不登校対策担当)  
下段左から ○(生活指導補助員) ○(生活指導補助員) ○(養護教諭)  
○(生活指導補助員) ○(スクールカウンセラー)

## 各学年 生徒指導担当

第1学年	第2学年	第3学年

## ～ 保護者のみなさま・地域のみなさまへ ～

改めまして今年度も社中学校をよろしくお願いいたします。学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てていく視点で、保護者のみなさまにもご理解とご協力をいただきたいことがあります。まず、服装や持ち物です。学びの場・集団生活の場であるということをよく自覚したものになっているか、気を配ってください。頭髪や服装の規定は、入学のしおりや生徒手帳を参考にしてください。次に、学び続けることに耐えられるだけの“心の強さ”は、基本的な生活習慣があってこそです。思春期に入り、多感で難しい時期の子どもたちですが、今しばらく心配りください。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

